

て大森新平監督の歓迎、岩田旧相
部長の歓迎会を、十二月十日、波
谷の東急文化公館のゴルデルホ
ールで開催した。暮れの夜にさに
もかかわらず来賓校約百二十名

かが略しくわかるのも、その一つの大きな現われでしょう。いやさうではなく、現在の日本にどうつての重大問題だと感わるを得ません。従つてこれが打開進展の仕事です。すなはち、その研究教育の世界での軍事問題にもなつてゐるわけであります。(二十二年来的各大学農

岩田先生 ごくろうさま
—新旧学部長歓送迎会—



新学部長に大森智堺先生
時年、九月、学部長の改選で、岩田耕作前学部長が引退し、新たに大森智堺先生が学部長に選ばれた。大森新学部長は大学本部理事として、今回ごく、本職のために、今後の専門教養事務局長として、永楽農業医学校の興味ねてきた。
隆に力を尽くされてきたことは、校友間児の誌
学部長就任にあたつて

長が力起し、新たに大高坂先生が学部長に選
ばれ、大森新学部長は、大学本部理事として、
また教導事務局長として、水星農業医学部の興
隆に力を尽くしてきただことは、校友諸兄の認
識とし、今後手の手側が大いに期待される
ものである。水星のため、今後の發展を寄せ
られてきた。

新学部長に大森智堪先生

思ひでる事
を語り合ふ事

るためには大きな貢献を
す。こう考え、今、
組んでいるのであります。

する仕事で
私たちには取
得。

標題の如「平坪内外の
業したい考えです。陳置

を使いますと余りにも重くな
日常不便を感じるのでどうも

仁川衛生研究室長時任
正規 默五期) 氏が後任教授

川章夫（東

世界歯医会議に日本
歯学者として大企教授
公長

立し、次のナンバーで観
ことになりました。

日本大學農獸醫學部校友會報

發行所
日本大学獣医学部
校友会
編集発行者
会報発行委員会
印刷所
東京商工 K.K.

一を必ず招来する学問技術を博出

—お蔭と申蒙ります。咬合場 —角筋会の

名称を用いるようになります。

四六二

ソタ工事に留学しておつた解

幹事長 佐藤敬（昭和二十年）

